

報道関係者各位
プレスリリース

No. BM200527-01
2020年5月27日
株式会社リンク

**九州朝日放送がコーポレートサイトに「リンク・ベアメタルクラウド」を採用
～～アクセス集中時にも安定した Web サイト運営が実現～～**

株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 元治）は、本日、九州朝日放送株式会社（本社：福岡市中央区、代表取締役社長：和氣 靖、以下：九州朝日放送）において、物理サーバがクラウドのように使える「リンク・ベアメタルクラウド」が採用された事例を公開します。

リンク・ベアメタルクラウドは、クラウドサービスが持つ「スピード感」「手軽さ」と、物理サーバの「高性能」かつ「安定性」といったメリットを併せ持つサーバサービスです。スピードが必要な Web サービスから品質を重視するエンタープライズまで、幅広い用途に適しています。経験豊富なスタッフによる課題解決提案や、電話・メールでの 24/365 サポートを標準サービスとして提供しており、導入検討の段階から導入後のフォローまで手厚いサポートを行っています。

リンク・ベアメタルクラウドを採用した九州朝日放送は、九州・山口・沖縄の各エリアにブロックネット番組を放送するほか、報道ドキュメンタリーやスポーツ中継など全国ネットの番組も制作しています。地域文化の担い手として、さまざまなテレビ・ラジオ番組を通じてニュース・イベント情報を視聴者に届けています。

■導入前の課題

以前利用していた他社のクラウドサーバでは回線の帯域が 10Mbps しかなく、コーポレートサイト上でイベントを実施した場合、アクセスの集中による負荷に耐えられませんでした。負荷対策として CDN（※）を利用していましたが、運用が煩雑になっていたため、手間やコストをかけずに改善できるサービスを探していました。

※ Content Delivery Network:

Web コンテンツをインターネット経由で配信するために最適化されたサーバネットワークのこと。サーバへのアクセスにかかる負荷を分散する効果がある。

■導入後の効果

回線の帯域が 10Mbps から 10Gbps (1,000 倍) になったことで、イベント時の同時アクセスの増加にも耐えられるようになり、課題を解決することができました。また、用途に応じてサーバを仮想化することが可能になり、運用の手間を削減できたことに加え、柔軟なサーバ設計・構築が可能になりました。

リンク・ベアメタルクラウドは、今後も「ユーザ企業のリクエストに応えるための技術を積極的に採用し、サーバ運用の効率化に貢献するインフラサービス」として、マシンのラインアップ拡充やセキュリティをはじめとした、さまざまな機能を提供してまいります。

■本導入事例の詳細

九州朝日放送 導入事例サイト <https://baremetal.jp/case/case08.html>

導入事例一覧サイト <https://baremetal.jp/case/>

■九州朝日放送株式会社 概要

設立：1953 年（昭和 28 年）8 月 21 日

代表者：代表取締役社長 和氣 靖

本社所在地：福岡県福岡市中央区長浜 1-1-1

事業内容：ラジオ・テレビの商業放送

リンク・ベアメタルクラウドについて

リンク・ベアメタルクラウドは、クラウドサービスが持つ「スピード感」や「手軽さ」と、物理サーバの「高性能」かつ「安定性」といったメリットを併せ持つサーバサービスです。スピードが必要な Web サービスから品質を重視するエンタープライズまで、幅広い用途に適しています。経験豊富なスタッフによる課題解決の提案や、電話・メールでの 24/365 サポートを標準サービスとして提供しており、導入検討の段階から導入後のフォローまで手厚いサポートを行っています。

サービスの詳細は、<https://baremetal.jp/> をご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティングやクラウド型テレフォニーサービス、セキュリティプラットフォームサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011 年 10 月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。

事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社リンク マーケティング部 担当：小川

TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277 / Email：marketing@link.co.jp